

胃癌内視鏡治療後に消化器内科通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 除菌後発見胃癌の臨床病理学的特徴とその後の経過について

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 小野 尚子 （光学医療診療部・助教）

[研究の目的]

ヘリコバクターピロリ除菌後に発見された胃癌の臨床病理学的特徴と臨床経過を解析し、今後増加が予想される除菌後胃癌について考察すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2004 年 1 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日の間に当院で早期胃癌のため内視鏡切除を受けた患者さん

○利用するカルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、内服薬、既往歴、内視鏡検査歴、除菌歴、ピロリ菌検査結果、胃癌の内視鏡像、病理組織像、治療後の再発の有無、内視鏡経過観察の有無、生命予後

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院光学医療診療部 担当医師 小野 尚子

電話 011-706-5723 FAX 011-706-7867